

## 協働会員100倍増プロジェクト関連資料

平成26年度第1回勉強会・交流会 『フューチャーセッション～「子どもが真ん中」のTOKYOを目指して～』

○日時：26年6月28日（土）14:30～17:30

○場所：都庁第一本庁舎25階 103会議室

○参加者：21人

### ☆「子どもが真ん中」のTOKYOを目指して 子育て応援とうきょう会議フューチャーセッションを開催しました！

子育て応援とうきょう会議（以下「とうきょう会議」という。）では、6月28日（土）に、都庁で、『フューチャーセッション～「子どもが真ん中」のTOKYOを目指して～』を開催しました。

このセッションは、とうきょう会議の協働会員を中心として開催するもので、今年度初回となる今回は、子育て支援に関わる20の企業・NPO等団体が集まりました。

初めに事務局より、協働会員制度の目的や事業実績の報告、今年度の計画を説明した後、昨年度からの参加者による協働事例の発表が行われました。その後のワークショップでは、個人で作成した「やってみたいことシート」を活用し、それぞれが賛同するプロジェクトに投票を行いました。

プロジェクトの検討では、「高齢者と子育て家庭をつなげる地域の茶の間プロジェクト」等、投票の多かった「やってみたいことシート」をもとに、4グループ（1グループ5名程度）に分かれて、それを実現するための方法等についてディスカッションし、模造紙にまとめてプレゼンテーションを行いました。終始、「こんな協力ならできます。」「こんな団体を知っています。」など活発な意見が飛び交い、企業やNPO、活動の分野等、立場の違いを超えた話し合いにより、新たなアイデアが見い出されることを実感することのできる場となりました。



平成 26 年度第2回勉強会・交流会『子供未来とうきょうメッセ300%活用術?!』

○日時：2014年9月11日（木） 14：25～16：00

○場所：東京都健康プラザ「ハイジア」 4階 研修室A・B

○参加者：38名

## ☆子供未来とうきょうメッセ300%活用術?!「子供未来とうきょうメッセ」出展団体交流会を開催しました!

とうきょう会議では、9月11日（土）に、『子供未来とうきょうメッセ300%活用術?!「子供未来とうきょうメッセ」出展団体交流会』を開催しました。

この交流会は、とうきょう会議の協働会員を中心として開催するもので、今年度2回目となる今回は、子育て支援に関わる38の企業・NPO等団体が集まりました。

グループごとに、12月23日（火・祝）に開催する「子供未来とうきょうメッセ」を、①子育て支援に取り組む企業・団体のアピールの場、②来場者との交流の場、③他の企業・団体との交流の場として最大限活用するための方策などについて、グループ毎にアイデア出しをしながら、交流が図られました。

「各出展団体の活動内容をまとめた「取組み紹介冊子」を作成してはどうか？」など、たくさんのアイデアが飛び交い、メッセを盛り上げようと真剣にディスカッションをする姿が印象的でした。



平成26年度 第3回勉強会・交流会『「みんなで育む、すくすくすこやか子供の未来」ってどんな未来?』

○日時：2014年12月5日（金） 13:30~16:30

○場所：東京都健康プラザ「ハイジア」 4階 研修室A・B

○参加者：23名

○講師：武田 信子 氏（武蔵大学人文学部教授）

## ☆「みんなで育む、すくすくすこやか子供の未来」ってどんな未来? 第3回勉強会・交流会を開催しました!

1、500年後東京はどうなっているのか? 20年後の東京はどうなっているのか? 子供たちが発達していくためにどういう街が必要なのか? 子供の成長の中でどんな危険があるのか?などを、スライドやビデオを見ながら講義した後、グループワークを行いました。

グループワーク① ※2~3人ずつのグループで、意見交換  
「現在のおんぶと伝承のおんぶはどこが違う?」

2、子育て支援の現場や、豊かな先進国で、遊びの剥奪が起きているという講義の後、20年後の東京をどうしたいか? どう子供たちを育てたいか? についてのグループワークを行いました。

グループワーク② ※5人ずつのグループで、模造紙を使い意見交換

- (1) 子どもを育てるときに、大事にしたい8つの「こと」や「もの」を挙げる
- (2) 子どもを育てるときに、不要な8つの「こと」や「もの」を挙げる

